



株式会社あびベジと地元農家が中央学院大学の学生を支援

～明るい新年を迎えるために～

中央学院大学の学生を支援するため、あびこ農産物直売所あびこんを運営する農業者で組織された株式会社あびベジと地元農家がコシヒカリ300キロを寄贈します。

きっかけは、令和3年6月4日に行われた第1回我孫子市・中央学院大学相互連携会議において、大学から新型コロナウイルス感染症の影響でアルバイトができないなど、生活に困窮している学生を支援したいと話があったことです。その後、大学から学生たちが明るい新年を迎えられるようにお米や餅などをセットにして配布するとの話があり、市から株式会社あびベジへ協力を依頼。8名の出荷農家から300キロ（2キロ150袋分）を寄贈することになりました。また、市からは、防災用に備蓄している防災食や生理用品を提供します。

【受贈式】

日 時：令和3年12月22日（水）
午前11時～

場 所：中央学院大学
中央学院100周年大学記念館（本館）
7階 学長室

出席者：中央学院大学学長 いちかわ 市川 ひとし 仁 氏

株式会社あびベジ代表 おおい 大炊 みえこ 三枝子 氏



【学生への配布】

午後0時30分から対象の学生約300名へ配布します。

支援内容

- ・食料品（精米、お餅、カップ麺など）
- ・生理用品
- ・防災食（アルファ米・クッキーなど）

当日の取材を希望される場合は事前に中央学院大学企画課までご連絡ください。

◎株式会社あびベジ代表 大炊 三枝子さんのメッセージ

今回、市から、地元大学である中央学院大学の学生さんたちが、コロナ禍でアルバイトが出来なくなり生活が困窮しているというお話をいただきました。当社は、あびこ農産物直売所「あびこん」を運営しております、地元の農産物を豊富に取り扱っています。農産物直売所として地域との繋がりを何より大事にしており、地元の学生さんたちの力になりたいと思い、我孫子の農業者の一人としては放っておけないという気持ちになりました。早速、出荷農家さんに声掛けさせていただきましたら、多くの出荷農家さんから賛同を得られ、今回のお米提供となりました。



我孫子市はお米の生産が盛んですので、ぜひとも我孫子産の美味しいお米を学生さんたちに召し上がっていただき、元気を取り戻し、勉学に励んでいただきたいと思います。学生さん、頑張ってください！！

◎地産地消を応援！あびこの農産物で新年を迎えよう！

あびこ農産物直売所あびこん 冬のイベント

【年末イベント】

期 間：令和3年12月28日(火)～30日(木)

午前9時30分～午後5時30分※最終日午後5時まで

内 容：3000円以上購入の方に、レストラン米舞亭のソフトドリンク券をプレゼント

【年始イベント】

日 時：令和4年1月5日(水)・6日(木)

午前9時30分～午後5時30分※初日午前10時～

内 容：1000円以上購入の方にお米2合をプレゼント(各日先着300人)

【問い合わせ】

あびこ農産物直売所あびこん

我孫子市高野山新田193水の館1階

☎04-7168-0821

我孫子市役所環境経済部農政課

担当 西田

☎04-7185-1481

中央学院大学学長企画部企画課

担当 秋山

☎04-7183-6517